

【訂正】

『日本歯科衛生学会雑誌』第20巻第2号（2026年）掲載の「歯科衛生士の介入を通じて経年継続した顔のゆがみおよび味覚に関する自覚症状の改善に寄与した短期集中サービス・活動C（訪問型）対象者の一例」（p.22-29）について、著者からの申し出により下記のとおり訂正いたします。

【訂正箇所】

p.24 右段上から17行目

（誤）タッピング

（正）ポッピング

p.26 図4「個別口腔機能訓練のプラン」9行目

（誤）タッピング

（正）ポッピング

p.26 図4「個別口腔機能訓練のプラン」23行目

（誤）タッピング

（正）ポッピング

なお、本誤記により関係各位にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

日本歯科衛生学会編集委員会